



## 第2章 計画の基本理念



## 第2章 計画の基本理念

こころふれあう 福祉のまちづくり

- 助け合い、支え合う地域社会の形成 -

本計画は、越前市総合計画基本構想の目標の一つである「元気な人づくり」の実現を目指す福祉計画です。

私たちが住む越前市を、「助け合い、支え合う地域社会」となるよう推進します。

安心して健やかに暮らすためには、自助努力だけでは限界があります。また、公的制度では、対応できない問題もあります。そのため、一番身近な家族や、ご近所同士との日ごころからの「かかわりあい」を大切にし、地域で「支え合い」(共助)ながら、絆(きずな)を育むことが必要です。

明日を担う子どもたちが輝くことができ、障がいのある人も、病気の人、高齢者も、誰もが安心して暮らせ、自分らしいライフスタイルのなかで周りの人を助けたり助けられたりして、生きる喜びを感じながら、身近な人の支えが実感できる地域となるよう、地域の課題にみんなで取り組むことが必要です。

地域ぐるみ福祉の社会をつくるには、地域住民が相互に相手を思いやる心を育て、すべての住民の参加・参画を得て地域の再生を進めていくことが重要であり、これからの福祉文化を創造することにつながります。しかし、市民一人ひとりの意識改革や地域の再生は即座に実現できるものではありません。

従って、本計画は、計画が計画としてあるのではなく、市民一人ひとり、社会福祉協議会、社会福祉事業者、関係団体、自治振興会、行政などのそれぞれが協働して、一步一步着実に、かつ発展的に進めるものと考えます。

本計画は、前計画に続き、地域の住民と共にさまざまな地域の社会資源(地域福祉に貢献する人、場)がそれぞれの機能を活かしながら、連携・協働していく仕組みづくりを考え、しっかりと確立するために必要な施策を実施していくものとします。